

C 言語ポインタ完全制覇 (のまとめ)

- まとめた人：すずけん
- 書いた時期：2021 年 4 月

書籍情報

- [「C 言語 ポインタ完全制覇\(第 2 版\)」書籍情報](#)

正誤表も載っている。何箇所もミスがあるので見ておくと良い

目次

- 前書き（すずけんがこの本を読んで思ったことなど）
- 1 章：まずは基礎から - 予備知識と復習
- 2 章：実験してみよう - C はどうメモリを使うのか
 - 初心者向けに「ぼいんたはアドレスだ」的な観点からの説明
 - アドレスが `printf()` すれば実際に値を目で見て確認できるのでわかりやすい
- 3 章：C の文法を解き明かす - 結局のところ、どういうことなのか
 - C の文法は首尾一貫しているようで実は多くの例外がある
- 4 章：定石集 - 配列とポインタのよくある使い方 4 章は実践編、「ポインタへのポインタ」についても理解できる
- 5 章：データ構造 - ポインタの芯の使い方
 - C 言語でデータ構造を構築する際にはポインタと構造体が重要な役目を果たしている
- 6 章：その他 - 落ち穂拾い
 - 5 章までに拾えなかった事から

前書き

私は C 言語をほとんど書いたことがないレベルの初心者で、3 月に「新・明解 C 言語入門編」を読んだだけです。そういう理由でまとめかたに不足があったり、間違いがあったりしたらすいません。今回のまとめは前半の方が気合入っていて後半が尻すぼみになってしまったのは申し訳ないですが、後半の方はコードが直接書かれている部分が多いので、それを観た方が早いと思います。それから、一通り読んだ感想として「やっぱ C 言語むずい」でした。結局プログラミング言語は本を読む以上に実際にコードを書くのが上達につながる気がします。しかし、この本はポインタの複雑さを誤魔化したりせずに丁寧に解説してくれる良書でした。C 言語をある程度書ける人が読むとより理解が深まる本だと思います。それでは拙いまとめをお読みください。